



【右】月2回提供されるイベント食の和食例。穴子のちらし寿司に鯛、ハマチ、サーモンの刺身3点盛りや天ぷら、菜の花の和え物、澄まし汁などがつく。旬の食材を使い、季節感を演出する

【上】神経痛などに効果があるナトリウム・カルシウム塩化物泉の自家源泉を持ち、自立の入居者用に天然温泉の大浴場を完備する

【中】落ち着いた空間が広がるロビー。廊下には画家・中島潔氏の作品が並ぶアートギャラリーがある



食材の旨みたっぷりの料理を五感で楽しむ イベント食

ゆうゆう壺番館よなご【鳥取】



【タイプ】介護付有料老人ホーム【住所】鳥取県米子市皆生2-13-13【電話】0859-38-5500【入居一時金】なし【入居費用】敷金21万～57万円、月額(家賃、管理費)6万5500～17万7000円など【食費】朝食410円、昼食660円、夕食890円【部屋の広さ】13～62㎡

山陰の3名湯に数えられる皆生温泉近くに立地する「ゆうゆう壺番館よなご」。全戸が名峰・大山向きなど、快適な住環境が整い、常に満室状態の入居率が人気と信頼の高さを物語る。

四季折々の食材を五感で楽しめる料理も評判だ。地元の海の幸、山の幸も使い、飽きがないよう多彩な献立を展開する。

「温風と水蒸気で調理するスチームコンベクションオーブンなど最新機器を使う独自の調理法で、食材の旨みと栄養素を最大限に引き出しています。塩分を抑え、旨みそのもので美味しくする技術を駆使しています。3時間煮込むビーフシチューも人気です」(LEOC 兵庫・岡山・北陸HC支社 運営指導部次長・稲田稀氏)。

推薦人 ひと言

近くに日本海があり新鮮なお刺身を楽しめるが、生モノを頻繁に提供する老人ホームは珍しく、入居者の状態に応じて3つの食堂があるなど細かい配慮が行き届きます。天然温泉の大浴場もあり、関西方面から移住してくる入居者も多い(前出・米沢氏)

*改装中のメイン食堂が4月上旬にリニューアルオープン予定。厨房設備、メニューも拡充される